

# はせさんず

2010 秋号 NO.51

ニュース

2010年9月1日(水)発行  
 NPO法人たすけあい大田はせさんず  
 理事長 坂口 郁子  
 〒146-0082 東京都大田区池上4-28-3  
 はせさんず(会員制) 03-5747-2610  
 ヘルパーステーション 03-5747-2816  
 ケアサポート 03-5747-2800  
 デイホーム 03-5747-2660  
 元氣かい 03-5747-2605  
 FAX専用 03-5747-2620

## 十五周年特集 利用者・活動者からの声

■丸山千代さん  
 平成9年11月入会 利用会員

ずいぶん前ですが、主人が亡くなってひとりになったとき、すぐに坂口代表が訪問してくれて緊急通報装置の設置をしてくれたことが、なんといつても一番記憶に残っています。安心できてありがたかったです。現在もデイホームだけでなく、病院の送り迎えに移送サービス(福祉有償運送)を利用しています。タク



シーとは違っていて確実に送迎してくれるので大変助かっています。  
 ■石川富志子さん  
 平成10年8月入会 活動会員

7月25日(日)、20名が参加。平成21年度実績と22年度計画の報告に続き、自己紹介やはせさんず入会のきっかけ、今やっていることなどを話し交わしました。

「何をするか。何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」  
 ■塚田蘭子さん  
 平成10年9月入会 活動会員



「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」

港区の就活イベントではせさんずのPRを見た、横浜には移送活動がなかったりで友人から話を聞いて入会したなど様々。  
 ■積極的に関わり活動  
 高齢者と学生の居場所づくりを予定している渡辺さん。

### 第13回会員交流会

たすけあい活動を利用しながらも、社会につながることをしたいとデイホームで折り紙を指導している横溝さん。80歳をこえてますます活発に地域貢献に励まされる会員の方々がいて頼もしい限り。ケーキを食べながら話



い。活動のなかで利用者にも教えられることが多く、また、こんなに長く活動を続けられて知人・友人・家族の協力にも大変感謝しています。これからも夢と希望を持ち、新たな生き甲斐を見つけ活動していきたいと思っています。  
 ■丹治則雄さん  
 平成12年4月入会 利用会員



「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」

「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」



10月9日(土)13時開演  
 大田区民フラザにて  
**幸福づくり考inおあた**  
 ・主催：公益財団法人さわやか福祉財団  
 ・共催：幸福づくり考inおあた実行委員会(はせさんず内)  
 松原忠義大田区長を交えたふれあいトークと三遊亭竜楽さんの人情断落語で「幸福づくり」の方法を楽しく探ります  
 ☆☆申込は専用ちらしでお願いします☆☆

が、外出訓練でブドウ狩りに行ったことなど思い出します。  
 ■天明あんなさん  
 平成13年6月入会 利用会員



「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」

「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」

「何を汚さないか。何を思わないか。何をあつても腹を立てない。ニコニコ笑顔を絶やさないように心がけています。活動していてもいいし、利用者が顔を覚えてくださり笑顔で迎えられる時は、その日の晩酌はとておいしいですよ。日頃気をつけていることは健康です。起床時のストレッチ運動がいいですよ。」



### 大田NPO活動団体交流会 議員懇談会

大田NPO活動団体交流会では区議会議員との懇談会を毎年開催しています。今年も8月21日(土)に社会福祉センター1会議室で実施しました。例年高齢者福祉や介護保険に関するテーマを多く取り上げてきましたが、今年は一若もの自立と就労支援について」と「縦割り行政の改善」という2つのテーマを提案し、議員、NPO双方から意見を

出しかつて話し合いました。今後、行政や、雇用側など関連の機関が連携できれば懇談会開催の意義ができてきます。懇談会の実施に際しては大田区で活動するNPOすべてに案内を郵送。今回の出席は、NPO16団体、議員は、共産党4、民主党4、公明党、自民党、緑の党、ネット各1名の合計12名。例年より多くの参加。懇談会を続けてきた努力が少しずつ浸透してきたようで嬉しく思いました。  
 矢嶋早苗(同交流会会長)



### ヘルパー研修会 普通救命救急

猛暑の今夏、世間では熱中症の被害が増え、はせさんずヘルパーステーションも緊急対応に奔走する日々を送っています。それに先駆け、7月11日(日)、東京救急協会の講師を迎え普通救命救急のヘルパー研修会を開催しました。参加33名。

講師の簡潔な説明により、心肺蘇生やAED(自動体外式除細動器)の実演を繰り返し行うことができ、有意義な講習となりました。救命救急の講習は初めてではありませんが「AEDには手を出しにくい」という印象がありました。しかし今回の演習のなかで、除細動が必要ない場合にはボタンを押しても通電されないことや、音声メッセージの指示

に従えば安全に行えることをあらためて認識しました。そして一番の難題は「勇気」であることを学びました。目の前の心臓・呼吸停止している人はそのままと間違いない死を迎える、処置をすれば生存率は極めて高くなる、そんな選択は分かっています。患者がなかなか手が出ない。患者が他人か家族かでもその場の感情は違うでしょう。少なくとも講習修了者となった自信を、人の命を救う勇気につなげたいという気持ち



救命技術認定証

### デイホーム活動日誌

関根壽美江

夏の到来と共に今年も都立美原高校から奉仕体験活動に来てくれました。

夏休み期間中、26名の男女1年生たちが、毎日2名ずつ、ご利用者と一緒に歌ったり体操をしたり、外出したり。将棋や麻雀もしました。

将棋では最高84歳の年の差勝負もありました! 勝敗はご利用者の圧勝(拍手)。逆にオセロではご利用者が高校生に教えてもらいました。お誕生日のご利用者と一緒に



東京都立美原高等学校 奉仕体験活動のワンスナップ

に記念写真も撮りました。ご利用者もいつも以上の笑顔で利用しました。完成したら玄関に飾ります。お楽しみに!

事務局長より  
■新スタッフ  
デイホームの介護職員として清野英知さんが5月1日付で、小野関百合子さんが6月1日付で入りました。



井出清美さんが8月1日付で事務局に入りました。

よろしくお祈りします。

### 元気かい 第4回 健康麻雀大会 開催!



7月22日(木)、恒例になった麻雀大会が猛暑のなか、空調のよく効いた池上会館展示ホールで行われました。参加人員は会員が46名、アシスタント等の世話人が7名、合計53名で欠席者はゼロ。会場は熱気にあふれ、

しかし静まり返ってゲームが進みます。なにしろ3回のゲームを行いその合計得点で争うというルールでしたから、少々の失敗は取り返せるぞとの意気込みが続いていましたからね。

結果は、9万点の持点に対し残点5万点の人がいれば残点15万点と大幅に増やした人もいたり、かなり差が出ました。結果はただちにパソコンで整理され、夕方からの懇親会に移りました。さてそれからが大変です。用意した賞の数は21。表彰式の忙しいこと。そのうえひとり3つの賞を獲得した猛者も出たせいで表彰式の盛り上がることこのうえなし。楽しい一日でした。(井元一彦)

### はせさんず各部門スタッフより 聞いて! 聴いて!

#### 会員制たすけあい活動

移送サービス活動を開始して12年になり、福祉有償運送事業者として国交省認可を得てから4年になります。このほど、身体障害者手帳を有する歩行困難な心身障害者に大田区が給付しているタクシー利用券で、「はせさんず移送サービス」が利用可能になりました。

利用方法の詳細については、担当者にお問い合わせください。給付を受けている利用会員の皆様にはぜひともご活用ください。

(吉田安男)

#### ヘルパーステーション

記録的な猛暑が続きヘルパーステーションにも救急車で病院に搬送された連絡がいくつもありました。利用者に急変があってもヘルパーが冷静に、俊敏に行動できるよう事務所・関係連絡先を記した緊急連絡網の重要性を再認識しています。また来年の介護福祉士国家試験に向けて仕事と勉強の両立で汗をかいている毎日。介護の専門スキルの充実により、更に質の高いサービスを提供したいと思っています。(中野ひさ子)

#### ケアサポート

今、現役で活躍中の世代と、現役を退いて何年もゆっくりとした時間を過ごした人とは、話していても通じ合わないことがある。言葉が聞き取れなかったり、聞き慣れなかったり、少し早口だったり。そんな時、伝わっているかどうかを相手の表情や言葉から感じ取ってください。そして伝わっていないとわかったら、伝わる言葉でもう一度、心を込めて話をしてもらえたら、と思う今日この頃です。(牧野晴美)

#### デイホーム

七夕会の「織姫・彦星なりきり写真撮影会」や「天の川ボール対決ゲーム」、納涼会の「すいか割り大会」や「魚釣りゲーム」は、大変楽しかったです。こうした行事の際には、利用者の普段見られないお姿を拝見できるので、職員にとっても新鮮な気づきが多くあります。今年度はまだ、敬老会と忘年会(クリスマス会)等行事があり、これらについても皆様にご覧いただけます。

(田中正英)

#### 元気かい

立秋も過ぎ猛暑のなかを健康麻雀大会に参加者50人以上の大賑わい。5月に英語を楽しむ会を発足、会員の名講師のおかげで順調にスタートした。

元気かいは発足以来10年目を迎える。会員の協力とスタッフ一同の熱意のおかげで順調に伸び、年間3500人を超す盛況である。「主役は会員」の元気かいでは皆さんの叡知を集め、10年一節を迎えて心機一転、人とのふれあいに新たなスタートをしたい。(中谷三郎)